

受講者の方へ

大阪安全衛生教育センターは、行政当局より事業自粛要請の対象となっていないことを前提として、宿泊を伴う研修事業を実施しています。受講者の皆様におかれましても、本票をお読みいただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

はじめにご確認ください

- ① 下記に該当する方は、本センターに連絡いただくとともに、受講をご遠慮ください。
 - ・ 37.5℃以上の発熱、息苦しいなどの呼吸困難、強いだるさ・倦怠感のある方
 - ・ 研修実施前2週間以内に、海外渡航した方
 - ・ 研修実施前 2 週間以内に、新型コロナウイルスへの感染の疑いがある方と濃厚接触をした方
- ② 緊急時に、受講者個人の身体状況のうち下記事項に該当するか否かについて、お問い合わせの可能性があります。

- ・ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD 等)等の基礎疾患の有無
 - ・ 透析を受けている、免疫抑制剤や抗がん剤を服用している等
- ③ 保健所等の公的機関に対して、受講者等の氏名及び連絡先の情報を提供することがあります。

また、受講者の方には、研修中、次のことをお願いいたします。

- ・ センター内では、食事中、入浴中と各人の宿泊室内を除き、マスクの着用をお願いします。研修が複数日にわたる方は、必要な枚数のマスクをご持参ください。また、来所の際にもマスクの着用をお願いします。
- ・ 来所時に非接触型体温計で検温いたしますので、時間に余裕をもってお越しください。このとき発熱(37.5℃以上)などの風邪様症状がある方は、受講をご遠慮いただくことがあります。また毎朝の検温をお願いしています。体温計はできるだけご持参ください(各宿泊室に体温計は用意しています)。検温の結果 37℃以上の発熱がある、あるいは息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)がありましたら、お申し出ください。程度により、研修途中でも受講をご遠慮いただくことがあります。
- ・ センターでは上履きに履き替えていただきますので、上履きをご持参ください。トイレでは専用スリッパに履き替えることとなりますので、履物に手を触れずに脱ぎ着できるものがおすすめです。なお実習では、別途用意した安全靴に履き替えていただくことがあります。
- ・ 喫煙所は屋外になります。喫煙時には指が唇に触れることがありますので、喫煙前に手洗いか手指の消毒をお願いします。また3密とならないよう、喫煙者間の間隔をとり、短時間で済ませるようにしてください。できれば、研修期間中は禁煙をおすすめします。

新型コロナウイルス感染症の予防のため、当センターでは次のような対策を講じています。

- ・ トイレの洗面所は自動水せっけん、自動水栓です。ペーパータオルを用意しています。
- ・ 全ての教室・実習室の入口にアルコール消毒液を用意しています。
- ・ 教室では、2人掛机を1人で使用し交互に座る、または、1人掛机を使用するなどして、最低1mの間隔を空ける座席配置としております。
- ・ 講師はマスクとフェイスシールドを着用するとともに、演台前にはビニルシートの衝立を設置して講義をおります。
- ・ 休憩時間を活用しつつ、1時間に2回程度、教室の窓開け及びサーキュレーターを用いて換気を行っています。窓を開けることにより、時間帯によっては、隣接する施設から子供たちの歓声が聞こえることがあります。この時は、一定時間(5～10分)経過による換気後、窓をお閉めください。
- ・ 実習で、受講者が共用で機器類を扱う場合には、使い捨て手袋を配布いたします。
- ・ 実習中は、騒音に留意しつつ、常時換気して行います。
- ・ 食堂は朝昼晩各2回ずつ、1日に計6回、消毒しています。
- ・ 食堂の入口にアルコール消毒液を用意しています。
- ・ 食堂の机上にはビニールの衝立を設置するとともに、隣に着席しないよう注意喚起の表示をしております。
- ・ 食事はトレイに用意したものをお持ちいただきます。
- ・ 休憩時間などで休めるソファ等にも、隣り合って座ることがないように表示しています。
- ・ お風呂の利用は、原則5名までとしております。
- ・ 情報交流会(懇親会)は、当面の間、実施を見送ります。ご了承ください。